

豊野地区住民自治協議会だより

第 25 号

平成 26 年 4 月 1 日 発行者: 豊野地区住民自治協議会
事務局(豊野支所内) TEL 257-3131 FAX 257-4776 メール toyono@valley.ne.jp

平成 26 年度 評議委員会(総会) 開催のお知らせ

日 時 : 平成 26 年 4 月 25 日 (金) 午後 7 時より
場 所 : かがやきひろば豊野 大集会室
内 容 : 平成 25 年度事業報告・決算報告
平成 26 年度事業計画(案)・予算(案) 他
どなたでも自由に参加できます。ぜひご参加ください。

消費者啓発講演会

1 月 26 日(日)、かがやき広場豊野大集会室において、「悪は進化します! 負けるな! 善良市民」と題して消費者啓発講演会が開催され、約 70 名の参加がありました。

落語家の笑福亭松枝師匠を講師として迎え、笑いを交えながら悪徳詐欺についてのお話をお聞きました。講演会は下記のような小噺から始まりました。

「ご近所の〇〇さん宅のリフォームをさせて頂いております(真っ赤なウソ)。実は、お宅の屋根瓦が一枚落ちそうです。人に当たると大怪我させてしまいますよ。接着剤で 5 分もあれば修理できます。いかがでしょう?」

「じゃあ、お願いしようかしら」

「……。はい、修理完了しました。ついては手間賃 3 万円ちょうだいします!」

瓦一枚の修理で 3 万円!? ヤーネ(屋根)!

笑いごとではありません。ひとつ被害に遭えばひとつ犯罪を増やします。悪質・詐欺商法をなくすには、まず自分が引っかけられないことです。子どもたちに安心な社会を残すためにも、これからも勉強を続けていかななくてはならないと強く感じました。

また、「クーリング・オフ」についても説明がありました。クール=C00L、つまり冷やす。Cooling Off は、頭を冷やす、冷静に考え直すという意味です。落ち着いて考える時間を持ち、また、自分一人で決めたりせずに相談するという事がとても大切だというお話でした。

スケッチブックを使って色々な悪質・詐欺商法の紹介をしたり、観客席に降りてきて問答したりと、会場は終始笑いに包まれながらも、有意義な内容の講演会だったと参加頂いた方からも好評でした。

消費者啓発講演会でお配りした啓発チラシが豊野支所の市民担当窓口にまだ何部かありますので、もしよろしければお持ちになって下さい。



新豊野百景 年内完成！

～平成 22 年度から募集してきました豊野の「新百景」写真集を発売します～

2月23日（日）に長野市役所で開催されました「平成26年度長野市地域やる気支援補助金公開選考委員会」で新豊野百景事業の発表（プレゼンテーション）を行い、補助金が内定しました。また、各部会内でも26年度予算を検討いただき、事業予算のめどがつかしました。

「新豊野百景」は、ご記憶にある方もいらっしゃるかと思いますが、平成2年から足かけ12年にわたり「とよのかんぽー」に連載されていた「豊野百景」を参考にして新たに募集しました。新幹線が地区内を通過し、宅地開発により新しい住宅や公園ができ、かつての豊野町と比べ新しい景色がそこかしこに生まれています。狭いようで広い豊野。実は心にしみるような美しい風景をたくさん持っているのです。

そこで豊野の魅力を住民の皆さんにもっと知ってもらおうと「新豊野百景選定推進委員会」が組織され、豊野の百景写真が募集されました。一年を通して集めた結果、予想をはるかに上回る700枚を超える応募があり、その反響に大変驚かされると同時に、地区の皆さんの地元への興味・愛着の気持ちを強く感じました。

しかし、700枚を超える写真を全て掲載することはできません。そこで、選定推進委員会で、季節、地域、重複風景、自然風景、歴史風景などの偏りがないう200枚ほどに絞り込みました。その上で、公民館や豊野町文化祭に展示して地区の皆さんによる人気投票を行い、およそ150枚までに絞り込みました。現在、選定推進委員会では撮影地点のバランスを見たり、補強写真の撮影などを行い、最終の絞り込みに入っています。そして、委員会一丸となり9月頃には写真集を完成させたいと意気込んでいます。

豊野地区内のすべての人に、豊野の風景を見てほしい。その想いから、出来上がった写真集は、無償で全戸配布します。手に取ってもらい、豊野の美しい姿を見てもらえたなら、自分たちの住んでいる場所をもっと好きになってもらえるのではないかと。写真だけではなく、その場所に足を運んで、風や匂いや色を体感してみたいと思ってもらえるのではないかと。地区内を歩いてもらえたなら、地域をよく知ってもらえ、地域の活性化につながるのではないかと。そう切に願っています。

写真集のサイズは持ち運びに便利な大きさとなっていますので、各家庭や近所で話題にしてもらったり、ガイドブックとしての役割を担ったり、公民館講座や学校・保育園などの教材として役立ったり、地区以外の方への案内書として使ってもらうなどなど、活用方法で期待できることはたくさんあります。



イメージ

また、写真集を発刊後もそれだけに止まらずに、「新豊野百景」に関する事業を継続して発展させていこうと考えています。

まず、「新豊野百景を巡る会」や「新豊野百景撮影会」を開催します。実際にその場所に足を運んでもらったり、持参したカメラで写真を撮ってもらったり、自分の体験として風景を感じていただけたらと思っています。

次に、「新豊野百景散策コース」の設定や、新豊野百景を取り込んだ地域マップづくりを検討します。

さらに、新豊野百景の「スケッチ版」や「ジャンル別版」も考えます。スケッチは写真とはまた別の趣があり、各々の手跡が表現するので一つとして同じ風景はありません。空の雲がえがくのとおり、唯一無二の景色です。

そして、将来的には住民自治協議会のホームページでの紹介やDVD化も検討しています。他にも、「こういうのはどう？」といったご提案など、ぜひ教えていただけると嬉しいです！

現在発刊に向けて委員会は鋭意奮闘中です。お手元に届くのを楽しみにお待ちいただければ幸いです。



新豊野百景スケジュール(平成26年度)

時 期	内 容
平成 26 年 4 月	写真の最終決定 印刷会社との契約
〃 5～6 月	写真集の編集作業
〃 7～8 月	写真集の印刷発刊
〃 9 月	発刊記念式典 配本作業(全世帯配本等)
〃 10 月	「第1回新豊野百景を巡る会」開催
〃 11 月	「新豊野百景」選定経過報告(文化祭)
平成 27 年 2～3 月	事業総括と将来目標の検討

新豊野百景事業予算

項 目	金 額	内 容
印刷・製本費	1,620,000 円	3,400 部(全世帯及び公共施設等)
印刷費	5,000 円	コピー代
消耗品	17,000 円	事務用品等
通信運搬費	15,000 円	切手・送料
合 計	1,657,000 円	

部会活動の紹介

〈人権教育部会〉 児童養護施設敬愛学園・松代象山地下壕見学

視察研修に参加して

人権擁護委員 内山 秀一

去る2月6日、公募で集まった総勢15名の人達と、松代西条にある恵愛学園と象山地下壕の視察研修に参加してきました。

恵愛学園は昭和22年に生活保護法に基づいて認可され、その後社会福祉法人となって現在に至っている児童養護施設です。親から虐待やネグレクト(育児放棄)を受けてしまった幼児や成人前の子供たち45名が、交代制の27名の職員と生活を共にしている施設です。虐待を受けてしまった子供たちが約半数、ネグレクトを受けた子供達が2~3割だということでしたが、子供達に責任があるわけで無く、「手加減」ということが分からなくなってしまった親や社会の問題、或いは学校ではそのような子供達がケアできなくなってしまっているという現実には驚き、根底から問題解決が出来ないものかと考えさせられました。

また象山地下壕では、当時日本の植民地であった韓国から徴用されてきた人々に2円から3円、日本人には6円ほどの日当を払っていた等の説明を受けました。エアドリルとダイナマイト、トロッコでズリの運搬という道具や資材を使っての大変忙しいトンネル掘削工事だったようですが、劣悪な環境の中で働いた朝鮮の人々の中には、松代郵便局から朝鮮に住む家族に送金していた人々もいたということでした。地下壕事業の評価は難しいところですが、いずれも有意義な視察研修だったと思います。



女性部会からのお知らせ

* お花見会のおさそい *

4月27日(日)に「りんごの丘公園」において、女性部会主催によるお花見会を開催します。昨年はおよそ180名の参加があり、とても賑やかにお花見を楽しみました。今年も大勢のみなさんのお越しを心よりお待ちしております♪

NEWS!!

事務局からのお知らせ

事務局が移転しました！

3月末に現在の豊野支所2階西端から、豊野支所1階へ引っ越しました。それに伴い、電話番号も変わりました。今までよりずっと便利になりましたので、今後ともよろしくお願いします。

TEL 217-6638 (4月1日から) FAX 257-4776 (今までと変わりません)
(257-3131 も使えます)